



吉藤町内会 だより

令和 7 年 (2025 年) 7 月号

発行 松山市吉藤町内会

編集 青野 健治

yoshifuji.chounaikai@gmail.com



町内会HP

人口動態調査

愛媛県では、令和 5 年の人口は前年から 1 万 7,740 人減り、減少幅は 10 年間で 1.8 倍に拡大するなど、人口減少が加速していると言われています。一方で、個人的には松山市はあまり減少していないような感覚ですが、実態はどうなのでしょう？

『松山市の人口動態』(令和 6 年版)によると、R6.1.1 現在の推計人口 501,670 人、R6.12.31 現在の推計人口 498,105 人で、1 年間に 3,565 人減となっています。潮見地区の人口増減は、出生 58 人、死亡 141 人、転入 236 人、転出 208 人な

どで、転入が転出より多いものの、死亡による自然減が多いため、計 80 人減となっています。

なお、吉藤地区は、R6.1.1 現在の人口が 4,919 人で、前年から 69 人減、3 年前から 227 人減となっています。

吉藤町世帯数・男女別人口の推移

	世帯数	男	女	計	増減
R3.1.1	2,314	2,440	2,706	5,146	-
R4.1.1	2,341	2,429	2,679	5,108	△ 38
R5.1.1	2,314	2,368	2,620	4,988	△ 120
R6.1.1	2,307	2,348	2,571	4,919	△ 69

熱中症の予防のために

今年の夏も猛暑が予想されていますので、特に高齢の方の熱中症が心配されます。熱中症は命にかかわるおそれがありますので、予防に心がけて、暑い夏を乗り切りましょう。

厚生労働省発行の『熱中症予防のために』というリーフレットから予防法をご紹介します。

【暑さをさける】

- ・エアコン等で温度をこまめに調節
- ・遮光カーテン・すだれの利用、打ち水の実施
- ・外出時には日傘の使用、帽子の着用
- ・天気の良い日は日陰の利用、こまめな休憩
- ・吸湿性・速乾性のある通気性の良い衣類の着用
- ・保冷剤、水、冷たいタオルなどで身体を冷やす

【こまめに水分を補給する】

- ・室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分を補給

【熱中症の症状】

- ・めまい、立ちくらみ、生あくび、大量の発汗、筋肉痛、筋肉のこむら返り
- ・症状が進むと⇒頭痛、嘔吐、倦怠感、判断力低下、集中力低下、虚脱感

※応急処置をしても症状が改善されない場合は医療機関を受診しましょう。

【熱中症を疑われる人を見かけたら】

- ・エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など涼しい場所へ避難
- ・衣類を緩め、身体を冷やす
- ・経口補水液を補給

※自力で水が飲めない、応答がおかしい時は、ためらわずに救急車を呼びましょう！

吉藤の町内のこと知っていますか

三島神社入口から 100m ほど北の現在は畑になっている場所に、昔、『殿蔵』と呼ばれる建物がありません。『殿蔵』は、その名のとおりの江戸時代、松山藩の年貢米を保管する蔵でした。

その後、明治 15 年に吉原小学校(今の潮見小学校)を誓重寺から『殿蔵』に移転し、明治 23 年まで使用していました。それ以降は、お神輿を保管したり、村役場や集会所として使われたりしたようです。

現在は『殿蔵跡』の石柱のみが残っています。



町内会からのお知らせ

- 吉藤町内会だより 8 月号は休刊します。
- 第 2 回地区長会は、9 月 6 日(土) 19 時～吉藤集会所 2 階で開催します。地区長さんの出席をお願いします。
- 第 2 回組長会は、9 月 20 日(土) 19 時～吉藤集会所 2 階で開催します。地区長さん、組長さんの出席をお願いします。
- 秋祭りのお神輿の運行は、10 月第 2 土曜日(10 月 11 日)に行います。(※吉藤は、昨年同様、統一運行日(10 月 7 日)とは別日での実施となります。)詳しくは、秋祭り実行委員会から別途回覧します。